

児童の自主性を育む活動の創造 — 健やかに育つ児童を願って—

大阪府大阪市

■ 活動名

加美北小学校「いきいき」活動

■ 関係する学校

加美北小学校

活動区分	学校支援 地域本部		開始年度	補助の有無
	コーディネーター数	ボランティア登録数		
放課後 子供教室	コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	補助の有無
	2人	82人	292日	有
	実施場所		開始年度	放課後児童 クラブとの連携
	グランド、体育館、余裕教室		11年度	無
コミュニティ スクール	指定日	委員数	児童生徒数	学級数
その他				

※H24年度の実績(補助の有無についてはH25年度の状況)

活動の概要

○地域との連携による活動

- ・地域ボランティアによる「お話しの会」の実施。

平成25年度より、地域に呼びかけボランティアをお願いし、「お話しの会」を月一回実施している。毎回、児童はとても楽しみにしており、地域の人々も意気に感じて取り組みを進めていただいている。

○子供の自主性を生かした活動

- ・サマーフェスティバル、ウィンターフェスティバル、けん玉大会等季節によって計画されたプログラムを実施し、保護者をはじめ、学校、地域の人達の参加も得ながら、楽しいいきいき活動を展開している。様々な児童が参加する中、これらの行事を通して、より良い自己実現を図っている。
- ・作品展出展に向け、子供の作りたいという意欲を大切に、指導員の指導助言を得ながら作品づくりを発想豊かに創意工夫している。

○地域指導員が一心同体となり共通認識をもった協力体制の充実

- ・子供の実態に基づいた児童理解につとめる。
- ・各指導員の個性を大切にしながら、様々な体験活動の支援を通して、子供達の豊かな感性を培うようにしている。

■ 特徴

【特徴的な活動内容】

- サマーフェスティバル：日常の子供の遊びから、遊びの規模を大きくし、静と動を上手に生かし、更に遊びを楽しくさせる。
- ・子供の主体性を重んじると共に、指導員の一体化を図るため、きめ細かな打合せや準備をしている。
- ・活動内容について、保護者、学校、地域への周知を図り交流の輪を拡げるようにしている。サマーフェスティバルは今では伝統的な活動になり、学校や地域からも高い評価を受けている。
- ・その他ウィンターフェスティバル、けん玉大会等興味、関心をもって積極的にかかわろうとする子供の姿が見られた。

【実施に当たっての工夫】

- 地域との連携の窓口としての「実行委員会」を有効に活用するなど、地域連携の流れが確立されている。
- 手づくりゲームのよさを味わえるように指導員からの声かけを意識し、子ども同士のふれあう機会を増やしている。
- ゲームのきまりやルールを守るように指導し、高学年児童がリードして進められるようにした。
- 支援を要する児童に対しても個々に応じた支援をすることで、遊ぶこと、参加することの楽しさを味わわせることができた。

■ 事業を実施して

- 児童の健全育成にむけて、地域や学校と有機的な連携が生まれ、日常的な活動や年間活動に生かすことができるようになった。
- 計画、準備、実施、反省、評価の一連の流れを通して、一つの企画をやり通すことの大切さを学ばせることができています。また、子供達の「やってみよう」という意欲を引き出せた。



けん玉に挑戦！！



サマーフェスティバル「スマートボール」に夢中

■ 参考URL ■

<http://www.city.osaka.lg.jp/kodomo/page/000002464.html>